

神田明神ホール 音響設備ご利用になる方へ

【お願い事項】

- ・音響の料金体系はご相談ください。
- ・弊ホールでオペレートされる場合、予めご相談ください。
- ・持ち込み機材は事前にお知らせください。
- ・その他、本番日の1週間前を目安に弊ホール音響担当と打ち合わせください。
- ・持ち込みのワードクロックジェネレーターは会場システム上、使用禁止です。
- ・Dante 収録はシステム上、使用禁止とさせていただきます。

【立会いに関して】

- ・外部の音響業者様が入る場合、弊ホールの音響人員は「立会い※」となります。機材の設置・調整・撤去は乗り

込み様自身で行って頂く必要がございます。

※「機材の場所を伝える」「Main と infill から音が出る。」「StageBox,Amp が正常にネットワークに繋がる」

「卓と I/O 機器の Sync が完了する」の作業までを「立会いに含む作業」とし、対応いたします。オペやステージマンのようには動きません。別途料金が発生いたします。

・FOH のみの場合は 2名以上、monitor 卓を使用する場合は3名以上でお越してください。 当日人員不足の際でもホール音響はあくまで立会いの範囲で動きます。ご了承ください。

・基本、音響機材は倉庫・ステージ裏通路にございます。場所をご案内いたします。（ライブイベントが続く場合はホール内に残したままの場合もございます。）

・オプション機材(モニター卓含む)、追加人員を弊ホールでの手配も可能ですが、1 週間前まで にはご連絡ください。対応できない場合があります。

【コンソールデータについて】

・原則、卓データはホームページからダウンロード、またはメールで送付させていただいた デフォルトデータに上書きした物 **”のみ”** 受け付けます。(CL-5 , QL-5 どちらも。) ※ツアーデータをお持ち込みになる際は、”データの流し込みから out パッチまで”ホール音響が立ち会い、設定させていただきます。

・弊ホール Dante 回線を主で構成しており入り組んでいるため、【HOUSE CL5】、【調整室 QL5】の defaultDATA は パッチの互換性がありません。卓位置を明確にした上で DATA をお持ち込み 下さい。急な卓位置の変更(HOUSE CL5 から調整室 QL5 に等)がありましたら、お手数ですが、default からの打ち込みでお願いいたします。

【ワイヤレス周波数について】

・基本的に弊ホール指定の周波数にて運用いただきます。持ち込みとの混在については ”現状復帰を条件に”変更していただくことは可能です。事前にご連絡ください。

【音響電源に関して】

・電源は舞台上下に C 型 30A 2口/音響用平行 15A 2 口 ・客席上手に仮設音響 C 型 30A2口/音響用平行 15A 2 口 ・客席後方に C 型 30A 1口/音響用平行 15A 1口 にございます。音響以外で、楽器電源等ご使用になる際は事前にお知らせください。

神田明神ホール 音響担当 坂本茉優 kanda_tech@ats-c.co.jp

株式会社アットサウンドカンパニー TEL:048-973-7666 FAX:048-973-7666